

2年生 7月 児童の活動の様子

水の事故から身を守る方法を体験しました。



体育の水泳学習の最後の時間に「着衣泳」の学習をしました。低学年の段階では、着衣状態に慣れる活動を行ったり、浮き具を使った簡単な浮き方を体験したりしました。

泳ごうとすると体力がどんどん失われてしまうので、鼻と口を水面から出して、「浮いて待て」が大事だということを学びました。